

日本語を話したい!書きたい!



日本語は難しいけど頑張ってます!!

文化 なかの

中野市公民館報

2012

No.84
(通巻No.616)

3

発行
中野市中央公民館

編集
文化なかの編集委員会

〒383-0025
中野市三好町一丁目4番27号
TEL 0269-22-2691
FAX 0269-26-2342

外国出身者のための日本語教室

中央公民館では、「日本語教室」を開講しています。働いたり生活したりするとき言葉で困らないように学ぶ教室です。初心者には「あいうえお…」から勉強し、「買い物のお話」や、「日本語文法」を学んでいます。

生活に慣れた方は、学校からのお便りを讀んだり、「自動車の免許」「日本語検定」「観光ガイド」の資格を取るなど、目的を持って学んでいます。

指導者は市民のボランティアです。日本語を使っても教えるとなると難しく、研修会にも参加し日本語を磨いています。

毎週火曜日の午後と、第2・4日曜日の夜行っています。火曜日は託児サービスもあります。日曜日の夜は、仕事をしている方が大勢学んでいます。

日本語を教えるボランティアや、日本語を学びたい方を随時募集しています。身近な方を公民館までお知らせください。

今月号の特集

・柴村への応援絵手紙
・なかの21市民講座

あおぞら

生涯スポーツを地で行く私は、冬はスキー。スキーはスキーでもクロスカントリースキーをやりません。私にとつてゲレンデスキーはどうも性に合わない。重力のまま坂を下るスキーは運動したという感じがしないのです。(アルペンスキーの奥深さは承知していますが…) それに対してクロスカントリースキーはストックワークも使つてぐいぐいと丘を越え進んでいく。なかなかハードでも鍛えられる。雪に閉ざされて戸外で運動できないこの時期にうつつけのスポーツだと思えます。熊も冬は出てこないし…。

1月と2月に黒姫、白馬で開催されたレースに出場しました。若い頃は体力もあつてがむしやらに走っていました。が、還暦を迎えようとする今ではどうも自分の身をかばつてしまっています。

今冬は大雪で大変苦しみました。雪害もあつたと思います。でも、雪を利用して楽しめる生活もできればいいなあと思っています。

(ムツゴロウ)

特集

復興への思いを絵手紙で

「絵手紙で元気をもらいました!!」中野市の公民館や全国から栄村へ絵手紙が寄せられています。震災から1年を経過した思いを、栄村国際絵手紙タイムカプセル館の滝沢英夫館長に寄せていただきました。

応援絵手紙による支援

東 日本大震災翌日の昨年3月12日3時59分、長野県北部

大地震が発生。栄村が震度6強の直下型大地震に襲われ、続く強い余震で次々に民家や公共建物が全壊、半壊、道路の陥没、断水、飯山線線路の宙吊り…。雪に覆われていた村内が一変し、村民のほとんどが避難所生活となりました。

あまりの急な出来事に呆然、落ち込みながらも、お互いの日常の暮らしの中で築きあげてきた強い絆で支えあい、励ましあって今日までやってきました。中野市の皆様から沢山のあたたかい励まし、応援をいただいたことに心から感謝とお礼を申しあげます。



全壊した住宅



避難所の子ども達

さ て、栄村は平成7年から絵手紙活動に取り組み、平成19年には「栄村国際絵手紙タイムカプセル館」が竣工し、「山路智恵絵手紙美術館」と共にオープンしました。このカプセル

館は、絵手紙の保存（現在100万通余り）に加え、常設展、企画展、絵手紙列車などを実施し、全国各地から非常に多くの皆様にお越しいただいています。

そ んな中、思わぬ大地震で館が被災し進入道路も陥没し、昨年休館を余儀なくされました。震災による避難生活も時が経つにつれ、自宅の損壊の心配や不安と悲しみが一層高まる中、「大丈夫…」「あきらめないで…」「栄村へ必ず行きますから…」などと、小さく弱くなっている心を支



栄村国際絵手紙タイムカプセル館

え元気づけてくれたのが全国の皆さんからいただいた沢山の絵手紙です。役場、カプセル館に被災直後から届いた沢山のお見舞い、4,000通余りの応援（激励）の絵手紙により大きな力をいただきました。このうち、3,000通余りを「道の駅信越さかえ」で展示し、絵手紙のもつ力の大きさを描きのぬくもり、個性の凄さに感動しました。

栄 村が受けた震災の復旧・復興にはこれからも長い時間がかかると思いますが、その力となるように、カプセル館では、頂戴した沢山の応援に感謝し、4月20日（金）のオープンに展示する絵手紙全国公募展の募集をいたします。テーマは「栄村への想い」「復興への願い」「思い出の栄村」「いつか行ってみたい栄村」です。締め切りは3月20日（火）、どなたでも応募いただけますので、是非作品を栄村絵手紙タイムカプ



市川先生と受講生のみなさん

中野市北部公民館では、市川典子先生の指導で絵手紙教室を開催し、25名の受講生が栄村の絵手紙全国公募展に作品を出品いたしました。

セル館までお寄せください。ご応募いただいた全ての絵手紙を展示いたします。また、5月にはみんなが元気を出せるよう「復興の絵手紙列車」（絵手紙列車は28回目）を運行しますので参加をお待ちしています。

館 スタッフ一同、皆さんの皆さんが笑顔でお越しただけるよう精一杯頑張っていますので、これからもどうぞよろしくお願いたします。

ヤンチャーズの『あきらめない冒険』がくれた勇気

なかの21市民講座 開催

「コミュニケーションは

『家族』から始まり『地域』に広がる！

2月12日(日)午後1時30分

から豊田文化センターで、NP
O 法人劇空間夢幻工房の演出に
よる「カン太の涙」が公演され
ました。

朝から降り始めた雪が一日中
降りやまず、悪天候の中で行わ
れましたが、181名の人たちに来

ていただきました。

いよいよ本番、舞台公演の始
まりです。舞台の内容は、かけ
がえのない友達の命を救うため
に不思議な青い蝶を求めて、決

してあきらめない冒険に旅立つ
カン太とヤンチャーズの物語で
す。観客は75分間演劇に魅せ

られ、舞台と客席
との一体感が生ま
れていました。人
食い狼が出てくる



元気いっぱいヤンチャーズ



人食いオオカミとカン太の闘い

場面は、本当に怖い狼に見えたのか、小さい子どもが泣き出してしまうほどの迫力がありました。公演の後は、演
出家で夢幻工房代表青木由里さんによる「表現&コミュニケーション」のワークショップが行われました。背筋を伸ばしたり、腹式ほぐしたり、



客席と言葉のキャッチボール

呼吸をしながら大小の声を出す発声法を学んだり、早口言葉や表情・体を使って正確に伝える伝言ゲームや言葉のキャッチボールなど、普段はあまりやらない表現方法を体験しました。最後は劇団のご厚意で、夢幻工房のチケットが5組10名の方に当たる抽選会がありました。舞台公演は照明などが重要なため上演できる場所が限られています。このような生の舞台公演を絶やさないようにしていきたいものです。夢幻工房の皆さん、スタッフの皆さん、本当にご苦労様でした。そして、ありがとうございました。



ワークショップの笑顔

こんにちは 分館

古牧分館は、長丘地区北部の千曲川を挟んで飯山市に隣接する位置の31戸の小さな分館です。分館長1人、主事1人で活動していますが、大変まとまりのある地区だと思います。毎年の公民館旅行には、戸数を大幅に上回る方に出席していただき盛大に開催されております。旅行については、研修を兼ねた慰安ですが、昨年は津波による原発の大変な事故が発生しました。そんな事から「原発の勉強をしたい」

古牧分館

ということと、柏崎刈羽原発で2時間にもわたり説明を受けてきました。その他、恒例事業としては敬老会があります。こちらも戸数を上回る出席者で大変喜ばれております。毎年役員としては余興の出し物に頭を痛めるわけですが、昨年は野田総理が誕生されたすぐ後でしたので、どじょう総理にちなんで「どじょうすくい」を披露していただきました。本場の地で教わってこられた皆様なので「さすが！」と言う感じでした。その後は三味線の伴奏で懐メロを合唱し閉会しました。



本場仕込みの安来節

(古牧前分館長 若林 重宏)

品出品等です。今後、公民館活動をコミュニケーションの柱として少しずつ広げていきたいと思っております。

ふるさとの歴史

古牧は、千曲川べりの村(壁田村の一つの組)で、対岸の蓮村(飯山市)とともに、江戸時代から地域のために渡し船、船橋の維持に苦勞してきた村である。

渡し船場は今の橋よりずっと西にあった。今、飯山線

は、橋のすぐ北にある城山の西裾を登って蓮駅に入る。その線路に沿った細い道が、川を渡って飯山に出る道であった。古牧橋から豊田方面に向かう川沿いの県道端に、水難者供

古牧の渡し船と船橋

裏岸からここに向けて運行していた。城山の腰を巻いて東に向きを変える流れは、ここによどみをつくる。船の運航には最も安全な場所だったという。飯山の殿様松平様も、参勤交

養の小さなお地藏さんが立ち、道の南側の桜の根方に揚水ポンプ小屋が建っている。この堤防を降りた所が乗り場で、お地藏さんの脇に茶屋があったという。渡し船は、古牧の

代にはここを渡って長峯道に登った。明治八年(一八七五)、今の橋より十メートルほど東に船橋が造られた。蓮集落の下の平らに県道があるからである。兩岸近くには橋が組

まれ、川の中ほどは船橋だった。大水の時には、船の上に敷いた厚くて重い板をはずした。

南半分は古牧、北半分は蓮の受け持ちだった。これは夜の仕事で危険が伴った。年配者は、その苦勞を今も語ってくれる。

(阿部 敏明)

中央公民館 家庭教育学級 楽しんで子育て

ほんわかシアター



パネルシアターって楽しいね

2月4日(土)に名古屋市の「ほんわかシアター」の人形劇公演があり親子50名余りが参加しました。

最初にパネルシアターの「パチパチポン」を楽しんだあと、「まる、さんかく、しかく」と歌いながらいろいろなものを表現する「ねえねえなあにこれなあに」を見ました。○と△と□がくっついたり離れたりして、ネズミやキリン等に早変わり。子ども達は大きな声で、思い思いの連想で答えていました。

最後は、人形劇「かあちゃんだあーいすき!」ペンギンと雪だるまのほのぼのとした物語。「かあちゃんは、優しいだけいいんだ」という会話に子育ての基本を感じる事ができました。

今月の伝言板

講座の詳しい内容につきましては、各公民館までお問い合わせください。

■中央 ☎ 22-2691 ■北部 ☎ 26-0677 ■西部 ☎ 23-1024 ■豊田 ☎ 38-2922

公民館ホームページ <http://www.city.nakano.nagano.jp/kominkan/>

	講座名	日時	場所	講師	備考
中央公民館	きり絵 体験コーナー	4月1日(日) 午前10時～午後3時	中央公民館 教室	中野きりえの会 の皆さん	<受講料>無料 <申込み>不要 *カッター、材料等は用意してあります。
	日本語教室と 多文化共生 ～地域で支える～ <内容>日本語を教えるときに心がけること	3月17日(土) 午後1時30分～3時30分	中央公民館	多文化共生まち づくりアドバイザー 春原直美先生	<受講料>無料 <対象者>どなたでも <申込み>3月15日(木)まで
	公民館ギャラリー 押花展 押花みずほ				
豊田公民館 チャレンジ子ども教室	親子クッキング ～春の日のごちそう～ ・カニソースのニョッキ ・菜の花のグラタン ・お花のゼリー	3月21日(水) 午前9時～午後1時	豊田文化 センター 集合	矢沢玉枝 先生	<定員>15組<受講料>一人300円 <対象者>市内小中学生と保護者 (小中学生のみでも可) <持ち物>エプロン、三角巾、 タッパー <申込み>3月14日(水)まで
	バード ウォッチング	3月24日(土) 午前8時～正午	豊田文化 センター 集合	信州野鳥の会 出野富永 先生	<定員>20名<受講料>無料 <内容>鳥の野外観察 <対象者>市内小中学生 <持ち物>おにぎり、水筒、 図鑑、双眼鏡(持っている人)、 イラスト帳など。 <服装>あたたかい服装 <申込み>3月19日(月)まで
	星空を見よう ～春の星空観察会～	3月24日(土) 午後7時30分～9時30分 ※予備日 3月25日(日) (24日に星の観望ができない場合)	豊田文化 センター 集合	信州中野 天文同好会の みなさん	<定員>20組<受講料>無料 <内容>星の観望 <対象者>どなたでも(中学生以下の方は保護者同伴) <服装>あたたかい服装 <申込み>3月19日(月)まで

中野市成人式のお知らせ 20歳だよ!!成人式行くしかな～い?

平成3年4月2日～平成4年4月1日生まれの方が対象となります。

なお、中野市に平成24年2月1日現在で住民登録している方を対象に、3月中に案内状をお送りします。現在、市外にお住まいの方で中野市成人式に出席を希望される方は、事前に中野市中央公民館までご連絡下さい。

期 日 5月4日(みどりの日)

時 間 午前9時30分 受付
午前10時 開式

会 場 中野市市民会館ホール

訂正とお詫び

2月号「花郷」の写真説明につきまして、誤りがありましたのでお詫びし、訂正いたします。

(誤)

コハクチョウ

(正)

ダイサギ

第31回 中野市民書道展

毎年、ひな市に市内の書道愛好者の作品が一堂に会す書道展です。奮ってご応募ください。

出品資格 市内在住・在勤している方、または、市内の書道グループに所属している方

出品数 1人1点まで(未発表の作品に限ります)

出品規格 ●一般の部(高校生を含む)
条幅半折の大きさで、裏打ち仮巻き着装
●小中学生の部 条幅半折4分の1縦長書、裏打ちをしないで仮巻き着装

申込み 3月21日(水)まで 所定の出品申込書により中央公民館へ申込み下さい

展示期間 3月31日～4月1日 午前9時～午後6時

展示会場 中央公民館 講堂





光るつらら／三好町 (E・K)



ナニワズの花／壁田城山 (湯本明雄)



春を待つ／替佐 (小林広実)



白鳥飛来／延徳 (月岡尚雄)

花と季節の写真募集

宛先

中央公民館
中野市三好町一丁目4番27号

☎ 222・2691
Eメール c-kominkan@city.nakano.nagano.jp

文化なかの編集委員会では、中野市内の花や季節の写真を募集します。未発表写真に限ります。四ツ切りまで(ワイドサイズも可)のプリント、デジタルデータ(未加工のもの)。氏名、住所、連絡先、作品名、撮影場所、花の名前等を書き送って下さい。匿名希望やペンネーム掲載はその旨をお伝え下さい。随時募集します。



テンバ・タナ コンサートが計画されています。山ノ内で一般の方を対象に伊那の田楽座公演が計画されています。間近で観るお囃子や太鼓の響きに、子どもや大人も心躍らせ目を輝かせることでしょう。そんな子ども劇場は、今年で35周年を迎え新しい仲間を大募集中です。くわしくは080-1444-215632 中野まで

輝いてます

「わが子がこんなに笑うのはじめて見ました」「親子で一緒に過ごすことで子どもとの関わりも楽しくなりました」「多くの人の中でいつもと違うわが子に感心しました」
信州中野子ども劇場では、子育て真最中の親子がいっぱい集まって、年に4回劇音楽の鑑賞会・夏にキャンプ・冬は合宿・餅つき・劇場まつりなど様々な活動を行っています。
4月28日、29日、30日には中野、豊田、